

決算短信補足資料

(2015年3月期 第3四半期決算)

2015年1月30日

西日本旅客鉄道株式会社

1.決算ハイライト

(単位:億円)

	2014年3月期 3Q累計実績	2015年3月期 3Q累計実績	対前年		2014年3月期 通期実績	2015年3月期通期		対前年		対予想 増減
			増減	比率(%)		前回(10/29) 予想	今回(1/30) 予想	増減	比率(%)	
	A	B	B-A	B/A	C	D	E	E-C	E/C	E-D
【連 結】										
営業収益	9,859	9,968	+108	101.1	13,310	13,300	13,395	+84	100.6	+95
営業利益	1,208	1,343	+134	111.1	1,345	1,240	1,315	▲ 30	97.7	+75
経常利益	1,018	1,189	+170	116.7	1,129	1,050	1,125	▲ 4	99.6	+75
四半期(当期)純利益	607	796	+188	131.1	656	655	680	+23	103.6	+25
【単 体】										
営業収益	6,581	6,707	+126	101.9	8,736	8,810	8,865	+128	101.5	+55
運輸収入	5,897	6,017	+120	102.0	7,806	7,880	7,935	+128	101.6	+55
営業費用	5,603	5,595	▲ 7	99.9	7,718	7,795	7,785	+66	100.9	▲ 10
人件費	1,756	1,744	▲ 12	99.3	2,354	2,330	2,330	▲ 24	98.9	-
物件費	2,457	2,530	+73	103.0	3,516	3,690	3,680	+163	104.6	▲ 10
動力費	322	338	+16	105.1	431	465	455	+23	105.5	▲ 10
修繕費	927	959	+32	103.5	1,390	1,465	1,465	+74	105.4	-
業務費	1,208	1,231	+23	102.0	1,695	1,760	1,760	+64	103.8	-
減価償却費	953	925	▲ 27	97.1	1,293	1,270	1,270	▲ 23	98.2	-
営業利益	977	1,111	+133	113.7	1,017	1,015	1,080	+62	106.1	+65
経常利益	788	936	+148	118.8	799	815	880	+80	110.0	+65
四半期(当期)純利益	481	615	+133	127.8	486	500	550	+63	113.0	+50

2.単体損益計算書

(単位:億円)

	2014年3月期 3Q累計実績 A	2015年3月期 3Q累計実績 B	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A
営業収益	6,581	6,707	+126	101.9
運輸収入	5,897	6,017	+120	102.0
その他収入	683	689	+6	100.9
営業費用	5,603	5,595	▲ 7	99.9
人件費	1,756	1,744	▲ 12	99.3
物件費	2,457	2,530	+73	103.0
動力費	322	338	+16	105.1
修繕費	927	959	+32	103.5
業務費	1,208	1,231	+23	102.0
線路使用料等	177	138	▲ 39	77.9
租税公課	258	257	▲ 1	99.4
減価償却費	953	925	▲ 27	97.1
営業利益	977	1,111	+133	113.7
営業外損益	▲ 188	▲ 174	+14	92.3
営業外収益	23	22	▲ 0	-
営業外費用	212	197	▲ 15	-
経常利益	788	936	+148	118.8
特別損益	▲ 7	▲ 38	▲ 31	-
特別利益	53	235	+182	-
特別損失	60	274	+213	-
四半期純利益	481	615	+133	127.8

3.運輸収入と旅客輸送量の実績

運輸収入

(単位: 億円)

輸送人キロ

(単位: 百万人キロ)

	3Q累計実績(4/1~12/31)			3Q実績(10/1~12/31)		
	2014年 3月期	2015年 3月期	対前年	2014年 3月期	2015年 3月期	対前年
全社計	5,897	6,017	+120 102.0%	2,011	2,068	+57 102.9%
新幹線	2,769	2,842	+73 102.7%	957	996	+38 104.0%
定期	69	70	+0 100.5%	23	23	+0 101.6%
定期外	2,699	2,772	+73 102.7%	934	973	+38 104.1%
在来線	3,128	3,175	+46 101.5%	1,053	1,072	+18 101.8%
定期	1,072	1,082	+10 101.0%	355	358	+3 101.0%
定期外	2,056	2,092	+35 101.7%	698	713	+15 102.2%
近畿圏	2,198	2,230	+32 101.5%	737	749	+11 101.5%
定期	865	873	+8 101.0%	287	288	+1 100.6%
定期外	1,332	1,356	+23 101.8%	450	460	+9 102.1%
その他	930	944	+14 101.6%	315	323	+7 102.3%
定期	206	209	+2 101.3%	68	69	+1 102.4%
定期外	723	735	+11 101.6%	247	253	+5 102.3%

	3Q累計実績(4/1~12/31)			3Q実績(10/1~12/31)		
	2014年 3月期	2015年 3月期	対前年	2014年 3月期	2015年 3月期	対前年
全社計	42,160	42,617	+456 101.1%	14,219	14,589	+370 102.6%
新幹線	13,411	13,760	+349 102.6%	4,689	4,875	+186 104.0%
定期	561	556	▲ 5 99.0%	180	184	+3 101.8%
定期外	12,849	13,204	+355 102.8%	4,508	4,691	+183 104.1%
在来線	28,749	28,856	+107 100.4%	9,529	9,714	+184 101.9%
定期	17,431	17,262	▲ 168 99.0%	5,670	5,711	+40 100.7%
定期外	11,317	11,593	+276 102.4%	3,858	4,003	+144 103.7%
近畿圏	21,779	21,863	+84 100.4%	7,213	7,344	+130 101.8%
定期	14,080	13,990	▲ 89 99.4%	4,593	4,630	+37 100.8%
定期外	7,698	7,872	+174 102.3%	2,620	2,713	+93 103.6%
その他	6,969	6,992	+23 100.3%	2,316	2,370	+54 102.3%
定期	3,350	3,271	▲ 78 97.7%	1,077	1,080	+3 100.3%
定期外	3,619	3,720	+101 102.8%	1,238	1,289	+51 104.1%

4.連結損益計算書

(単位: 億円)

	2014年3月期 3Q累計実績 A	2015年3月期 3Q累計実績 B	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A
営業収益	9,859	9,968	+108	101.1
営業費用	8,650	8,625	▲ 25	99.7
営業利益	1,208	1,343	+134	111.1
営業外損益	▲ 189	▲ 153	+35	81.0
営業外収益	29	47	+17	—
営業外費用	219	200	▲ 18	—
経常利益	1,018	1,189	+170	116.7
特別損益	▲ 20	8	+28	—
特別利益	58	310	+252	—
特別損失	78	301	+223	—
四半期純利益	607	796	+188	131.1
四半期包括利益	626	820	+194	131.0

5.セグメント情報

(単位: 億円)

	2014年3月期 3Q累計実績 A	2015年3月期 3Q累計実績 B	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A
営業収益 ^{*1}	9,859	9,968	+108	101.1
運輸業	6,413	6,537	+123	101.9
流通業	1,794	1,666	▲ 128	92.9
物販・飲食	1,026	1,001	▲ 25	97.5
百貨店	690	602	▲ 88	87.2
不動産業	706	648	▲ 58	91.7
ショッピングセンター	413	381	▲ 31	92.3
不動産賃貸・販売 ^{*3}	281	253	▲ 27	90.1
【分譲事業】	【72】	【37】		
その他	944	1,116	+172	118.2
ホテル	252	263	+10	104.2
旅行	296	305	+9	103.3
営業利益 ^{*2}	1,208	1,343	+134	111.1
運輸業	898	1,020	+121	113.6
流通業	38	32	▲ 6	83.0
物販・飲食	38	43	+4	112.9
百貨店	▲ 2	▲ 14	▲ 11	-
不動産業	201	211	+9	104.7
ショッピングセンター	66	61	▲ 4	92.6
不動産賃貸・販売	66	72	+6	109.4
その他	60	74	+13	123.0
ホテル	19	19	+0	104.1
旅行	▲ 1	▲ 4	▲ 2	-

^{*1} 営業収益は、外部顧客に対する売上高(外部売上高)を示しており、各セグメントの内訳は、主な子会社の外部売上高の合計値です。
内訳の合計値は、セグメント計と一致しません。

^{*2} 営業利益の各セグメントの内訳は、主な子会社の営業利益の単純合算値です。内訳の合計値は、セグメント計と一致しません。

^{*3} 【 】は分譲売上(外部売上高)(再掲)です。

6.単体業績予想

(単位: 億円)

	2014年3月期 通期実績 A	2015年3月期通期		対前年		対予想 増減 C-B
		前回(10/29) 予想 B	今回(1/30) 予想 C	増減 C-A	比率(%) C/A	
営業収益	8,736	8,810	8,865	+128	101.5	+55
運輸収入	7,806	7,880	7,935	+128	101.6	+55
その他収入	930	930	930	▲ 0	100.0	-
営業費用	7,718	7,795	7,785	+66	100.9	▲ 10
人件費	2,354	2,330	2,330	▲ 24	98.9	-
物件費	3,516	3,690	3,680	+163	104.6	▲ 10
動力費	431	465	455	+23	105.5	▲ 10
修繕費	1,390	1,465	1,465	+74	105.4	-
業務費	1,695	1,760	1,760	+64	103.8	-
線路使用料等	236	185	185	▲ 51	78.3	-
租税公課	316	320	320	+3	101.0	-
減価償却費	1,293	1,270	1,270	▲ 23	98.2	-
営業利益	1,017	1,015	1,080	+62	106.1	+65
営業外損益	▲ 217	▲ 200	▲ 200	+17	91.8	-
営業外収益	65	66	66	+0	-	-
営業外費用	283	266	266	▲ 17	-	-
経常利益	799	815	880	+80	110.0	+65
特別損益	12	▲ 85	▲ 85	▲ 97	-	-
特別利益	238	-	-	-	-	-
特別損失	226	-	-	-	-	-
当期純利益	486	500	550	+63	113.0	+50

※2015年3月14日に予定されている北陸新幹線運行開始に伴う開業後の収入・費用への影響は、本業績予想には織り込んでおりません。

7.運輸収入の見通し

(単位: 億円)

		2014年3月期 通期実績 A	2015年3月期通期		対前年		対予想 増減 C-B
			前回(10/29) 予想 B	今回(1/30) 予想 C	増減 C-A	比率(%) C/A	
新幹線		3,644	3,686	3,724	+79	102.2	+38
在 来 線	近畿圏	2,921	2,946	2,954	+33	101.1	+8
	その他	1,239	1,247	1,255	+15	101.3	+7
	在来線計	4,161	4,193	4,210	+48	101.2	+16
運輸収入計		7,806	7,880	7,935	+128	101.6	+55

※荷物収入は金額些少のため省略

8.連結業績予想

(単位: 億円)

	2014年3月期 通期実績 A	2015年3月期通期		対前年		対予想 増減 C-B
		前回(10/29) 予想 B	今回(1/30) 予想 C	増減 C-A	比率(%) C/A	
営業収益	13,310	13,300	13,395	+84	100.6	+95
営業費用	11,964	12,060	12,080	+115	101.0	+20
営業利益	1,345	1,240	1,315	▲ 30	97.7	+75
営業外損益	▲ 216	▲ 190	▲ 190	+26	87.8	-
営業外収益	77	81	81	+3	-	-
営業外費用	294	271	271	▲ 23	-	-
経常利益	1,129	1,050	1,125	▲ 4	99.6	+75
特別損益	▲ 12	▲ 90	▲ 90	▲ 77	-	-
特別利益	263	-	-	-	-	-
特別損失	276	-	-	-	-	-
当期純利益	656	655	680	+23	103.6	+25
1株当たり当期純利益(円)	338.98	338.32	351.23	-	-	-

9.連結業績予想(セグメント別)

(単位:億円)

	2014年3月期 通期実績 A	2015年3月期通期		対前年		対予想 増減 C-B
		前回(10/29) 予想 B	今回(1/30) 予想 C	増減 C-A	比率(%) C/A	
営業収益 ^{*1}	13,310	13,300	13,395	+84	100.6	+95
運輸業	8,513	8,593	8,648	+134	101.6	+55
流通業	2,401	2,143	2,178	▲ 223	90.7	+35
物販・飲食	1,351	1,298	1,313	▲ 38	97.1	+15
百貨店	945	760	780	▲ 165	82.5	+20
不動産業	1,022	892	867	▲ 155	84.8	▲ 25
ショッピングセンター	535	500	500	▲ 35	93.4	-
不動産賃貸・販売 ^{*3}	471	375	350	▲ 121	74.3	▲ 25
【分譲事業】	【191】	【81】	【57】			
その他	1,371	1,672	1,702	+330	124.1	+30
ホテル	334	341	346	+11	103.5	+5
旅行	415	418	428	+12	103.0	+10
営業利益 ^{*2}	1,345	1,240	1,315	▲ 30	97.7	+75
運輸業	910	903	968	+57	106.4	+65
流通業	44	10	15	▲ 29	33.9	+5
不動産業	277	237	237	▲ 40	85.3	-
その他	118	95	100	▲ 18	84.3	+5

^{*1} 営業収益は、外部顧客に対する売上高(外部売上高)を示しており、各セグメントの内訳は、主な子会社の外部売上高の合計値です。
内訳の合計値は、セグメント計と一致しません。

^{*2} 営業利益の各セグメントの内訳は、主な子会社の営業利益の単純合算値です。内訳の合計値は、セグメント計と一致しません。

^{*3} 【 】は分譲売上(外部売上高)(再掲)です。

10.連結財政状況

(単位:億円)

	2014年3月期 期末 A	2015年3月期 3Q期末 B	増減 B-A
資産	26,878	27,652	+773
負債	18,805	19,107	+302
純資産	8,073	8,545	+471
長期債務残高	9,807	10,245	+437
【長期債務平均金利(%)】	【2.63】	【2.47】	【▲0.16】
新幹線債務	2,051	1,894	▲157
【新幹線債務平均金利(%)】	【5.85】	【5.92】	【+0.07】
社債	4,599	4,899	+300
【社債平均金利(%)】	【2.08】	【2.03】	【▲0.05】
自己資本比率	29.2	29.3	+0.1
1株当たり純資産(円)	4,048.31	4,182.71	+134.40

11.諸元表

(単位:人、億円)

	2014年3月期 3Q累計実績	2015年3月期 3Q累計実績	2014年3月期 通期実績	2015年3月期 通期予想(1/30)
連結ROA (%)	4.6	4.9	5.1	4.8
連結ROE (%)	7.9	10.0	8.6	8.6
連結EBITDA* ¹	2,344	2,443	2,884	2,835
連結減価償却費	1,135	1,099	1,539	1,520
連結設備投資(自己資金)	823	1,187	1,667	2,240
単体設備投資(自己資金)	694	969	1,445	1,880
安全関連投資	427	394	893	900
1株当たり配当金(円)	55	60	115	120

*1 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

	2014年3月期 3Q累計実績		2015年3月期 3Q累計実績		2014年3月期 通期実績		2015年3月期 通期予想(1/30)	
	連結	単体	連結	単体	連結	単体	連結	単体
期末従業員数(就業人員)	46,105	27,373	48,218	27,395	46,006	27,300	—	—
金融収支	▲ 207	▲ 197	▲ 188	▲ 182	▲ 275	▲ 263	▲ 252	▲ 245
受取利息・配当金	4	12	7	12	5	14	8	14
支払利息	211	210	195	194	280	278	260	260

将来の見通しに関する注意事項

- 本スライドは、JR西日本の事業、産業及び世界の資本市場についてのJR西日本の現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- これらの将来の展望に関する表明は、さまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。通常、このような将来への展望に関する表明は、「かもしれない」、「でしょう」、「予定する」、「予想する」、「見積もる」、「計画する」、又はこれらに類似する将来のことを表す表現で表わされています。これらの表明は、将来への予定について審議し、方策を確認し、運営実績やJR西日本の財務状況についての予想を含み、又はその他の将来の展望について述べています。
- 既に知られた若しくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、かかる将来の展望に対する表明に含まれる事柄とも大いに異なる現実の結果を引き起こさないとも限りません。JR西日本は、この将来の展望に対する表明に示された予想が結果的に正しいと約束することはできません。JR西日本の実際の結果は、これら展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。
- 実際の結果を予想と大いに異なるものとする重要なリスク及び要因には、以下の項目が含まれますが、それに限られるわけではありません。
 - 財産若しくは人身の損害に関する費用、責任、収入減、若しくは悪い評判
 - 経済の悪化、デフレ及び人口の減少
 - 日本の法律、規則及び政府の方針の不利益となる変更
 - 旅客鉄道会社及び航空会社等の競合企業が採用するサービスの改善、価格の引下げ及びその他の戦略
 - 地震及びその他の自然災害のリスク、及び情報通信システムの不具合による、鉄道その他業務運営の阻害
- 本スライドに掲げられたすべての将来の展望に関する表明は、2015年1月30日現在においてJR西日本に利用可能な情報に基づいて、2015年1月30日現在においてなされたものであり、JR西日本は、将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。
- なお、2005年4月25日に発生させた福知山線列車事故に関する今後の補償費用等については、現時点で金額等を合理的に見積もることが困難なことから、本スライドの見通しには含まれておりません。

当資料は、弊社ホームページでご覧いただけます。

JR西日本ホームページ「IR情報」 <http://www.westjr.co.jp/company/ir/>